

編集部オススの一冊

米国の教科書を開いてみたら
生物学全般が心に飛び込んだ

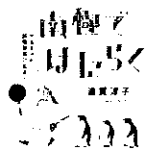
「生物・生命科学大図鑑
未知への探求」

パディラミアオーリスシュール 監修 西山 徹 日本語版監修 柴井博四郎 総監訳
[西村書店/8,800円+税]

子供たちの理科離れが叫ばれて久しい。科学技術立国を標ぼうする我が国の未来にとって深刻な問題だ。そもそも小中高の理科の、それも例えば生物の教科書が面白くない、知識を暗記することに重点を置いてしまっている、といった疑問を持つ向きもある。NPO法人・バイオ未来キッズは、微生物をはじめ生物全般への好奇心を子供に持ってもらうための活動を続けているが、このたび子供だけでなく大人も引き込まれる生物・生命科学

大図鑑を刊行した。

米国で中学の生物の授業に使われる教科書を、900ページを超えるオールカラーで翻訳したもの。西山徹理事長（元味の素副社長）はじめ同NPOの有志が翻訳・監修、読み物としても、また教師にとっての教材としても優れている。生物学全般の知識が体系的に示され、さまざまな側面からの学びのきっかけも提示する。一線の研究者のインタビュー記事も未来の科学者誕生に結びつきそうだ。



南極ではたらく
かあちゃん、調理隊員になる

渡貫淳子 著

[平凡社/1,400円+税]

結婚出産を機に調理師の仕事やめ主婦として暮らしてきた著者。しかしもう一度何かにチャレンジしたい、と一念発起し、母親としては初の調理隊員として第57次南極地域観測隊に参加。その1年4カ月の挑戦を綴っている。何歳でもどんな立場でも、チャレンジする喜びを伝える1冊。著者考案、隊員にも人気だった「悪魔のおにぎり」のレシピつき。



わかる！使える！製図入門
＜基礎知識＞＜指示方法＞＜実作業＞

小池忠男 著

[日刊工業新聞社/1,800円+税]

わかりやすく、困ったときにいつでも使える、「新しい製図本」。近年使用されるようになった3次元CADや、「サイズ公差」「幾何公差」の違いなどにも着目。図面や製図の基礎知識から実際の作業まで、必要な知識とノウハウを丁寧に解説。「図面、製図とは何か」からはじまり、図面と製図作業を理解するための一通りの知識がすべて集約されている。



今日からモノ知りシリーズ
トコトンやさしいVRの本

廣瀬通孝 著

[日刊工業新聞社/1,500円+税]

VR(virtual reality、仮想現実)はゲームを発端に身近なものになり、応用分野が拡大。娯楽だけではなく、特に溶接などの加工技術訓練や、大規模な新工場レイアウト検討など製造現場におけるシミュレーションへの活用も見られる。本書では、VRの基礎から人間の感覚のメカニズム、VRが与える効果と影響、周辺技術、VRの応用と社会的意義まで取り上げる。

塑性加工の
総合専門誌
PRESS
WORKING

プレス技術

4

Apr.
2019
Vol.57
No.4

特集

現場で役立つ! 新人のためのプレス用語集

巻頭インタビュー

(株)有川製作所 代表取締役社長 有川明美氏 獨創性あふれるモノづくりと顧客志向で社会に貢献する

好評連載

プレス加工を高度化するショットピーニング



SEYI
PRESSING AHEAD

貴社の生産改革を支援する
ダイレクト駆動式サーボプレス

スライドのNC制御を実現し、
最適化したスライドモーションにより、
難成形材料が高精度で成形可能になる。

www.seyi.com